

## 温室効果ガス削減実施状況報告書

### 1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社キーレックス 本社 海田工場

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡海田町南明神町2番51号

(3) 業種

3113 自動車部分品・附属品製造業

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成25(2013)年度を基準年度とし、令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

#### 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>) , 削減率 (%)

温室効果ガス の種類	基準年度実 排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績				
		上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		(上段：実排出量 (d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
平成 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	令和 年度 ( )	
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>								
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>								
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン								
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素								
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス								
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計								
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量								
実績に対する 自己評価								

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標 : エネルギー使用量(kl)/加重台数 Assy(千台)

温室効果ガス の種類	基準年度の 実績 (a) 基準年度の 実績 (a)	目標年度目標年度 目標 (b) 上段：目標 削減率 (c) 下段：削減	計画期間の実績					
			(上段：原単位実績 (d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))	計画期 間の実績	(上段：原単位実績 (d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))	計画期 間の実績	(上段：原卖 年度 (2021)令和3年 (2021)令和 年度 (2021))	下段：削減量の対基準年度比 (e)
温室効果ガ スの種類	温室効 果ガスの種類	平成25年度 (2013)平成25 年度 (2013)	令和12年度 (2030)令和12年度 (2030)	令和12年度 (2021)令和3年 (2021)令和 年度 (2021))	令和12年度 (2021)令和3年 (2021)令和 年度 (2021))	令和12年度 (2021)令和3年 (2021)令和 年度 (2021))	令和12年度 (2021)令和3年 (2021)令和 年度 (2021))	令和12年度 (2021)令和3年 (2021)令和 年度 (2021))
起源CO <sub>2</sub> エネル ギー								
起源CO <sub>2</sub> 非エネ ルギー								
メタン								
一酸化二窒素								
温室効果ガス その他								
排出量総計温 室効果ガス								
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.2479	0.2058	0.2017	-17.0	18.6	100.0	100.0	100.0
実績に対する 自己評価		新型コロナウイルスと半導体不足の影響による大幅な生産減少となった。 効果、実現性の高い項目を計画に盛り込み予定通り実施できた。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

項目	削減量等	具体的な取組
1 電気使用量の削減	2013年度BMより原油換算 381k1削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩時間の消灯の徹底</li> <li>・冷暖房の適正管理</li> <li>・LED照明の導入と灯数・配置の見直し</li> <li>・エアー配管経路の短縮</li> <li>・エアー漏れ測定と対策実施</li> <li>・設備機器の効率的な使用</li> <li>・設備の集約化</li> </ul>
2		
3		
4		

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

種類	合計量
1	
2	
3	

##### ○ その他の取組

項目	削減量等	具体的な取組
1 廃棄物排出量の削減	前年度実績以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集及び資源化の徹底</li> </ul>
2 省エネ意識の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ推進委員会（2回/年）</li> <li>・省エネ教育の推進（1回/年）</li> </ul>
3 その他	数値目標は設定せず	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場周辺の美化活動の実施</li> <li>・省エネパトロールの実施</li> </ul>

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。